

2011.10.04福井新聞

前回覇者を撃破

6年ぶり 攻め貫き不利覆す

成年女子



第3日



テニス

仁愛女高のOG2人で臨んだテニス成年女子が準決勝に進んだ。2回戦で昨年の国体覇者京都を撃破した。攻めの姿勢を買った「大金星」だった。

福井は井上愛(同志社大)と菅村恵里香(筑波大)の布

—1で迎えたダブルス戦。4—2とするも4ゲームを連取

—1で迎えたダブルス戦。4—2とするも4ゲームを連取

され4—6と逆にリードを許した。しかし、ここから勝ちを急いだか、ネット際に詰めてきた相手ペアが空けた空間を見逃さなかった。2人はともにも相手ベースラインギリギリの深いストロークを的確に突き刺した。一気に4ゲームを奪い返し、フィニッシュした。

「2ゲームビハインドで楽しくやろうと切り替え、最後まで攻めることができた」。圧倒的不利との下馬評を覆したことで笑顔の井上。菅村は「2人とも油断したのでは」と謙遜するが、その菅村自身がシングルスでも森を8—2で下しており、実力で奪った堂々の勝利だ。

成年女子が4強入りするのは、ともに仁愛女高OGの山形生夏(当時筑波大)吉田沙織(当時早大)で出場した2005年の岡山国体以来2度目。偉大な先輩に並んだことに井上は「すごいと喜び」「次も挑戦者の気持ちで戦う」と力を込めた。

(重森昭博)

テニス成年女子2回戦 福井—京都 ダブルス戦で積極的に攻める菅村(右)と井上—山口県周南市のキリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

第66回国民体育大会「おいでませ!山口国体」は3日、山口、広島両県で競技が行われた。県勢は、テニス成年女子が6年ぶりに4強に進出。バスケットボール少年男子も5年ぶりに準決勝に進んだ。ライフル射撃少年女子エアライフル立射で和田渚(科高)が5位入賞。同成年男子センターファイアピストルで、石丸貢司(県警)が6位に入った。セーリングでは、成年女子シニアホッパー級スモールリグの藤井あゆ美(福井医療短大)が第2日を終えて前日の9位から3位に浮上した。ボウリング成年女子団体2人チーム戦で、福井A(今村、辻)が予選前半を終えて9位につけた。ボート成年男子シングルスカルで、倉谷郁也(関西電力美浜)が敗者復活戦を通過して準決勝に進んだ。

成年女子決勝進出

井上押し切る

「充実」プレーに勢い



テニス成年女子準決勝 福井-山口 果敢に攻める福井の第1単・井上=山口県周南市の麒麟ビバレッジ周南庭球場

テニス

テニス成年 戻しそのまま押し切った。女子は、2回 一方、菅村は伊藤(亜大)戦で前回覇者に8-1で完勝した。すきの京都を破つ あらば一気に前に出る積極た勢いそのま プレーを展開し、開始からまに、準決勝 一気に7ゲームを奪った。

でも地元山口を退けた。井上(同志社大)、菅村(筑波)も勝利所でもいいプレーとともシングルスでぞろぞろができた。井上は持ち味のつて白星。井上は「納得でき、フォアの逆クロスがきいてる戦いができている」と満ちることに充実感が漂う。足さうな表情を浮かべた。菅村も「普段通りの戦いを井上は、4月に対戦して「ただけ」と控えめだが、快勝した吉原(関西外大) ショットの強さは一戦ごとと。5-2から2ゲームをに増している。決勝の相手ラフゲームで落として5-1はインカレ優勝経験を持つ4と追い上げられたが、風 桑田(早大)が軸の東京。上に立った続く第10ゲーム 井上、菅村とも「思い切りで一気に攻め立ててプレーやるだけ」と静かに闘志をクバック。6-4とスコアを燃やした。(重森昭博)

菅村一気にケリ



8-1と快勝した福井の第2単・菅村

記事・写真 福井新聞社提供

テニス (若狭市コートほか)
◆…本県勢の成績…◆
▽成年女子準決勝
福井2単2-0山口
○井上 8-5 吉原
○菅村 8-1 伊藤

